

まったりした朝の海で、南からの風が入るのを待って海上に出ました。今日は南に変わってから、まず1レースが軽風で行われ、引き続き行われたレースからは5mまで風速があがり、O旗もあがって、やっとレースらしくなりました。3日目になり、勢いあまってリコールする艇も多く、BFDが数多くでてしまいましたが、レース委員会も凄い勢いで次から次へと3レースを行い、充実した最終日となりました。



470は原田・吉田組、阿部・元吉組、前田・谷口組に女子の近藤・田畑組、がからむ大混戦となり、1レース終わるたびに誰かがトップ、誰かがたたいて10番台と、僅差の激戦になりました。5レース以降は1レースカットになりますから、1回の失敗は取り戻せません。最後は原田組が2-2とまとめて、3点差で逃げ切り、前田組が2位。先週の和歌山インターナショナルに続き、僅差で優勝となりました。3位には近藤組が入りましたが、「う～ん、いまひとつでしたね。(近藤)」と、女子1位ながらも、得意な風域で原田、前田の前に行かれなかったことが物足りなかった様子です。4位は近藤組と1点差の飯束組(福岡経済大学)で、初日から各レース

とも、しっかり走りました。最終日には2位もとりましたが、あと1歩及ばずでした。

レーザ級はナショナルチーム目指す城が優勝しましたが、安定した風の中でもアップダウンがあり、もう一步という印象でした。2位には以前ユース代表でISAFワールドに出場した湯浅が入りました。レーザ級は多くの選手が社会人セーラーで、10月頭に国体、先週は和歌山で全日本と続きましたので、今回はクラスとしては息切れ状態で、やっとの開催でした。来年は大会どおしの日程調整をうまく行い、ぜひ、海外からのエントリーもよびこめるように努力したいと思います。ラジアル級は浜名湖から遠征してきた北村、シーホッパーSRは地元の角野がそれぞれ優勝しました。

今年のオリンピックウィークにはマレーシア、フィリピン、香港、イスラエルから海外エントリーがありました。また、遠方は九州からもエントリーがあり、復活したオリンピックウィークを支えてくれました。NTを目指すチームにとっては、このレースでトップチームとの差を考えたり、意見を求めたり、また、大学生チームも風待ちの時間を利用して積極的に教わりにいく場面がみられ、全日本やNT選考会とは異なる雰囲気の大大会です。来年は海外へも積極的に参加をよびかけていきますので、日本のセーラーも470に限らず、多くのエントリーを期待します。



As southerly wind was expected to fill in before noon, Taro Kyoguro, PRO, decided to wait ashore for a while again. As his decision was correct, once SSW flow came in the area, it built up to 15 kt and all classes managed to have 3 races today.

470 class was won by Harada/Yoshida by 3 point, followed by Maeda/Taniguchi. Ai Kondo and Wakako Tabata sailed well to come 3rd overall as well as 1st Women's team. Top University team was Iitsuka/Hokazono of Fukuoka Univ. of Economics, who finished 4th,

only 1 point behind Ai Kondo. Klinger/Gal (ISR) showed top technique in the breeze, and the battle between Harada and Klinger was tight. However, it was difficult for ISR team to come back into top 5 with two BFD. Abe/Motoyoshi did not enjoy medium condition, and dropped to 6th.



Laser class was won by Kota Jo who works hard to get into NT. 2nd was Yuasa who was a ISAF Youth representative few years ago. Radial was won by Kitamura, and Sumino won the Seahopper SR class.

Enoshima Olympic Week 2009 was successfully back, and it was a great opportunity to mix top sailors and young sailors. There were 11 overseas sailors and coaches, top NT teams, and our 470 Bronze medalists – youth sailors and University 470 teams really enjoyed talking to the top sailors. The organizer is already looking forward to the next one, and make sure that more overseas entries and more sailors from Japan will take part in it - the possible date for 2010 is Oct 15-17. We are very disappointed that Tokyo 2016 did not happen, but we are proud of Enoshima as 1964 Olympic venue, and we will support Enoshima Olympic Week more years to come.